



奇跡の1匹 奇跡の1人

校長 押野 隆一

先日の弓ヶ浜移動教室で磯観察のレクチャーで「磯に行ってカニを見つけたら、それは奇跡のカニだ。」という言葉を見ました。「1匹のメスのカニはおよそ1万個の卵を海に放出する、その卵から大人のカニになるのは1匹程度、だからそのカニは奇跡のカニだ。必ずリリースしてほしい。」というものでした。1万分の1の確率でしか大人になれないカニの生存競争はすさまじいと同時にすてきな話でもあります。磯にはたくさんのカニが生きていましたが、すべてのカニが「奇跡の1匹」なのでした。

1人の人間も「奇跡の1人」だと思います。人間には誰にも親があって、その人数は両親の2人のということになります。その両親にも両親がいて、自分から見ると両親それぞれのおじいちゃんとおばあちゃんということで4人のはずです。これを繰り返してずっと数えて、10代前までたどってみましょう。ご先祖様と言っていいでしょう、その数は1024人になります。しかし、祖父母で4人ですが、父母とそれぞれの祖父母をあわせると6人ということになるので、その間の人も全て数えると10代前までのご先祖様は2044人。さらに20代前までさかのぼると200万人（正確には2097150人）を超えることになります。1人の人間が生まれるには、200万人以上のご先祖様の命を引き継いでいる。20代前というとおよそ400年前、400年という長い時間を脈々と命のバトンをつなぎいできた。その間の200万人のご先祖様がたった一人でもいないと自分は生まれない。これは磯のカニ以上の奇跡です。

自分は奇跡の1人、このことをしっかり受け止めると、周りのすべての人が奇跡の1人だということが分かります。お互いにお互いを大切に思って、しっかりと誠実にコミュニケーションを取るようにすることが必要なのだと思います。この11月はふれあい月間です。周りの人との関係を見直す良い機会にしたいと思います。

最後に、台風15号、19号では大きな被害が各地で起きてしまいました。亡くなった方も多く、今もたくさんの方々が苦しんでいます。ご冥福と少しでも早い復興をお祈り申し上げます。

教育調査について

2学期も半ばを過ぎ、学芸会に向けての練習が本格的になってきたところです。行事を含め様々な活動を通して、子供たちは日々成長しております。

さて、毎年2学期末に、学校の教育活動を振り返り、今後の学校づくりに生かすために、教育調査を行っております。区で統一した項目の他、学校独自の項目を若干加えて実施いたします。児童一人一人についてご回答をいただく形式ですので、調査用紙の配布がありましたら、ご協力よろしく願いいたします。

11・12月の予定 スクールカウンセラー来校 ☆浦山

		放課後 遊び	校庭 開放	カウ ンセー ラー	主な予定
1日	金				観望体験(6年) 観望会 近隣園児来校(2,3校時)
2日	土		a.m		
3日	日		p.m		文化の日
4日	月		p.m		休日
5日	火	○		☆	教育実習始
6日	水		p.m		4時間授業
7日	木				リハーサル(全学年) 5時間授業(1～5年) 前日準備(6年)6校時
8日	金				学芸会(児童鑑賞日) 5時間授業(全学年)
9日	土				学芸会(保護者鑑賞日) 5時間授業(1～4、6年) 片付け(5年)6校時
10日	日		p.m		
11日	月				振替休業日
12日	火	○		☆	安全指導
13日	水		p.m		
14日	木				4時間授業 就学時健康診断13:45～
15日	金	○			生活科見学(1年) 就学前園児体験給食(5年)
16日	土		p.m		
17日	日		p.m		
18日	月				クラブ 給食費引落日
19日	火	○		☆	図書集会 和太鼓クラブ発表(昼休み) 理科教室(5年)①3～6校時 豆腐作り(3年)家庭科室(5・6校時)
20日	水		p.m		4時間授業 理科教室(5年)②3～4校時

11月の生活目標

生活指導主任 増岡 隆子

「友達となかよくしよう」

11月の生活目標は、「友達となかよくしよう」です。相手を思いやる気持ちや、ルール・マナーを守って生活するという社会性は、たくさんの友だちと関わり合い、共同作業や遊びの中で互いの良さや自分との違いに気づき、認め合うことから身に付いていくものです。保護者の方々の体験談などもまぜながら、ご家庭でも話し合っていただければありがたいです。

今月は学芸会も開催されます。一人一人がもっている力を出し、それぞれの良さを認め合いながら仲良く協力し、豊かな心ですてきな世界を描く学芸会としていきましょう。ぜひ、楽しみにしてください。



11月は、ふれあい月間です。

21日	木	○			社会科見学(5年) 豆腐作り(3年)
22日	金	○			読書週間始 自転車安全利用教室(4年)3・4校時
23日	土		p.m		勤労感謝の日
24日	日		p.m		
25日	月	○			6時間授業(4～6年)
26日	火	○		☆	5年発表集会 認知症サポーター研修(4年)3・4校時
27日	水		p.m		連合音楽会(5年)
28日	木	○			豆腐作り(3年)
29日	金	○			読書週間終 教育実習終
30日	土		p.m		長縄グランプリ予備日

※11月の避難訓練は予告なしで行います。
※今月から放課後遊びの予定を掲載しています。

12月の予定 スクールカウンセラー来校 ☆浦山

		放課後 遊び	校庭 開放	カウ ンセー ラー	主な予定
1日	日				
2日	月				クラブ 教育調査配布(予定)
3日	火	○		☆	安全指導 クローバーお弁当給食・屋遊び 豆腐作り(3年)
4日	水				祖父母色覚検査(2年) 両親面談
5日	木	○			クローバー(2・4年) 豆腐作り(3年)
6日	金				保護者会(1～3年)14:15～ 保護者会(4～6年)15:00～

図工室の窓から

図工専科 宋 哲永

気候の良い季節となりました。芸術の秋と言える日々が続いています。木の葉の舞い散る校庭の西校舎に、図工室があります。四人掛けのテーブルで、思う存分に絵を描いたり工作に没頭したり、陶芸に腕を振るったりと、たくさんの作品が次々と生まれてきます。感受性の豊かな子供たちが、お互いに刺激を受けながら、「そういう作り方もあるのか」「そんな考え方もありなのか」と、切磋琢磨しながら作品作りに没頭できる場を与えられるよう、日々準備と後片付けを怠らないように心がけています。図工室にはいろいろな素材や画材、道具があります。普段は目にしないようなワクワクドキの物にあふれた教室で、「今度はあれを作ろう」、「来年になったら自分たちもこんな作品が作れるんだ」、などなど、好奇心をくすぐられる場所が、図工室です。

1年生の様子



春に種をまき、大切に育ててきたアサガオ。種もほぼ取り終えたので、つるを使ってリース作ることになりました。つるを植木鉢から抜くことから始めたのですが、まず、ここで大苦戦。保護者の皆さんにもお手伝いいただいて、つるを束ねて、丸く形を作りモールで留めて土台を完成しました。

その後、思い思いにリボンを付けたり、どんぐりや松ぼっくりを付けたりして、華やかに仕上げました。

10月19日（土）の公開授業では、折り紙の先生として、藤本祐子先生をお迎えしました。折り紙や、ちり紙など、紙には、手で切りやすい方向があることを教えていただき、目を丸くして驚く子供たち。また、「きつね」や「おきあがり こぼし」の折り方を教わったときには、藤本先生の手元を一心に見つめて、丁寧に折って完成させました。友達と見せ合い「かわいいね。」と笑顔で話していました。



10月の算数では、10より大きい数の学習をしました。ブロックを使って10より大きい数を表したり、数の大きさくらべをしたりしながら、理解を深めました。クラス全員の前で発表をしたり、友達とやり方を説明し合ったりすることが上手にできるようになってきました。今月は、この学習を活かして、繰り上がりのあるたし算や繰り下がりのあるひき算に挑戦していきます。



6年生の様子



10月9日（水）～11日（金）に弓ヶ浜移動教室に行ってきました。磯観察やサンドアート、サンドスキーなど、普段できない体験をしました。生活班や行動班で役割を決め、任された仕事に真剣に取り組む姿からは6年生の成長が感じられました。

この三日間で学んだことを生かして、残りの小学校生活を協力して過ごすことができるよう支えていきます。

10月17日（木）に連合運動会がありました。この日に向けて、朝練習やクラス練習に励みました。特に長縄では、どのクラスも目標を定めて、真剣に取り組んでいました。

当日は1000M走、走り幅跳びを終えたところで雨が降ってきてしまい、中止になってしまいました。努力を重ねてきた子供たちの残念そうな様子は、連合運動会に一生懸命取り組んでいたことを証明するものでした。

